

新年にあたり

令和6年の年頭にあたり、年末年始の活動状況と今年の市政に開ける重要政策、とくに防災都市づくりの方向性などご報告いたします。

◆急務である防災都市づくり

新年早々、能登半島地震が発生いたしました。まず亡くなられた方々に心からお悔やみ申し上げるとともに、被災された方々へお見舞い申し上げます。改めて本市でもいつ発生したもおかしくない震災への備えの重要性と早期整備の必要性を実感しております。今年には西部地域(井口・深大寺・野崎)全体の防災力を向上させるための井口特設グラウンドの土地の利活用を具体的に進める重要な年となります。災害時に一時避難場所となる新グラウンドは今年の夏より工事を開始、災害時医療拠点となる病院の誘致も今年の春から公募を開始します。引き続き計画の早期実現を目指します。



◆井口特設グラウンド 利活用の全体像

井口特設グラウンドには災害時に一時避難場所となる新グラウンドと災害時医療拠点となる病院のほか、指定避難所である井口コミュニティセンターとの間の空間を活用して防災・コミュニティ広場も整備する予定です。また緊急車両も武蔵境通り(調布保谷線)からグラウンドに入り、井口コミュニティセンターまで通行可能な仕様とすることにより、病院をはじめとする各施設が一体的に機能することが期待されます。これまで市内東部地域に比べ、西部地域はこうした災害時医療の機能が乏しいことが指摘されてきました。早期実現を要望されている町会の皆様や地域の方々の安心安全の実現に向け、河村市長との連携のもと取り組んでまいります。



◆年末年始の活動

昨年末は29日の地元井口協和会(町会)の防犯パトロールに参加したほか、22日・26日・30日は地元消防の歳末警戒(夜間警戒広報)に参加いたしました。大みそかは井口八幡神社にて地元地域の方々と年始を迎えたほか、元旦は井口八幡神社氏子崇敬会の元旦祭に出席。2日は井口囃子保存会の顧問として地域の皆様の無病息災を祈り、毎年恒例となっている地域まわりを行いました。今年には年明けより北陸地方を中心とした震災も発生し、今後が心配される状況が続いております。こうした状況の中、三鷹市においても備えを充実させる必要がございます。今年には井口特設グラウンドの計画を通じて、具体的かつ目に見える形で防災都市づくりを推進してまいります。



池田ゆうやホームページ



活動報告(フェイスブック)

自民党



三鷹市議会議員 自由民主党 池田有也

池田ゆうやを育てる会

〒181-0011 三鷹市井口1-11-14-104

電話/FAX 0422-69-3524

HP <https://ikedayuya.com/>